

各位

会社名 アレンザホールディングス株式会社  
 代表者名 代表取締役会長兼CEO 浅倉 俊一  
 (コード：3546 東証プライム市場)  
 問合せ先 取締役経営戦略室長 伊藤 和哉  
 (TEL：024-563-6818)

### 支配株主等に関する事項について

当社の親会社である株式会社バローホールディングスについて、支配株主等に関する事項は、以下のとおりとなりますので、お知らせいたします。

#### 1. 親会社、支配株主（親会社を除く。）、その他の関係会社又はその他の関係会社の親会社の商号等

(2026年2月28日現在)

名称	属性	議決権所有割合 (%)			発行する株券が上場されている 金融商品取引所等
		直接所有分	合算対象分	計	
株式会社バローホールディングス	親会社	50.73	—	50.73	東京証券取引所 プライム市場 名古屋証券取引所 プレミア市場

当社は、2026年2月13日に「コーナン商事株式会社による当社株券等に対する公開買付けに関する賛同の意見表明及び応募推奨並びに資本業務提携契約の締結に関するお知らせ」を、2026年3月31日に「コーナン商事株式会社による当社株券等に対する公開買付けの結果並びにその他の関係会社及び主要株主の異動に関するお知らせ」を公表いたしました。当該公開買付けの結果、買付け等後である2026年4月6日現在におけるコーナン商事株式会社の議決権所有割合は38.77%、株式会社バローホールディングスの議決権所有割合は50.68%であります。

#### 2. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社等との関係

当社の親会社は株式会社バローホールディングスであり、当社の議決権の50.68%を所有しております。当社の役員11名（取締役6名、取締役監査等委員5名）のうち、2名が親会社である株式会社バローホールディングスの取締役を兼任しております。親会社の企業グループの中での当社の位置付けは、主にホームセンター事業およびペットショップ事業を営んでおります。当社グループのスローガンである「快適で豊かな暮らしの創造」を実現するにあたり、株式会社バローホールディングス及び同社グループ企業が有する経営資源は、当社グループにとって有益であると考えております。

当社の経営上の重要事項につきましては、親会社と緊密な連携をとりながらも事業上の制約はなく、当社独自の意思決定に基づき自ら経営責任をもって事業経営を行える状況にあることから、親会社からの自

主独立性は確保されていると考えております。

(役員の兼務状況)

役職	氏名	親会社等での役職	就任理由
代表取締役社長 兼流通技術本部長	和賀登 盛作	取締役	当社の子会社である株式会社ホームセンターパローの代表取締役社長であり、また豊富な経験・知識を有しているため
取締役	田代 正美	代表取締役	親会社との連携強化のため

また、前述の公開買付けの結果、2026年4月6日をもって、コーナン商事株式会社は、当社の議決権の38.77%を所有し、当社は同社の持分法適用関連会社となりました。当社は、同社と資本業務提携契約を締結しておりますが、2026年5月26日現在、事実上の取引関係、人的関係において開示すべき重要な事項はございません。事業活動、経営判断においても、同社の関与は限定的であり、自主独立性は確保されていると考えております。

なお、コーナン商事株式会社は、公開買付け及びその後の一連の手続きを経て、当社の株主を株式会社パローホールディングス及びコーナン商事株式会社のみとする予定であり、当社は上場廃止となる予定です。

### 3. 支配株主等との取引に関する事項

当社は株式会社パローホールディングスの有するブランド使用に関する取引がありますが、その取引額は軽微であります。

### 4. 支配株主との取引等を行う際における少数株主の保護の方策の履行状況

株式会社パローホールディングスグループ各社との取引については、他の会社との取引と同様に契約条件や市場価格などを勘案して決定しており、少数株主の利益を害することがないように公正かつ適切に対応しております。また、重要な取引等を行うことについての決定をする場合には、支配株主との間に利害関係を有しない独立社外取締役4名で構成する利益相反管理委員会（特別委員会）に諮問し、利益相反管理委員会が少数株主保護の観点から取引等の必要性や合理性、条件等の妥当性や公正性について審議を行い、その結果を取締役会に対して答申することにしております。取締役会は委員会からの答申を尊重しつつ当該取引等の可否を意思決定することにしております。